

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

大崎選挙区
宮城県選挙管理委員会

私の思いを託せる人、
「菅原あつし」君です

20年間、皆様のご支援に心より感謝申し上げます。この度、県政活動を「菅原あつし」君に託すこととしました。私は先頭で彼を支えて参ります。



宮城県議会議員
菅原あつし

それが 原発に頼らない社会の実現 「戦争法制」を STOP

安定した雇用環境と
安心して働ける
労働環境に改善します

平和 確

被災地の若者が
「ゆめ」を実現できる
環境をつくります

文化・スポーツの振興
子どもたちの
教育環境を整えます

安心

かな

安全

市民・地域が
主役の県政を
実現します

産業の活性化に
交通・運輸・観光の
連携を強化します

防災重視！
安心して暮らせる
住環境を構築します

前進

女性が結婚しても
働き続けられるよう
環境を整備します

プロフィール
1957(昭和32)年4月、栗原市金成に生まれる。若柳高校卒業後、1977年宮城交通(株)に入社、働く者の地位向上に向け労組役員となり、連合宮城大崎地協事務局長(専従)などで活動。1996年から2年間古川第4小学校PTA会長として、子どもの健やかな育成と環境づくりに取り組む。現在は、妻・娘夫婦と大崎市古川若葉町に在住。

定年後も安心して
暮らせるよう高齢者
福祉を充実します

福祉と共生の
地域社会づくり
を進めます

つくります「安全・安心・信頼」の持てる社会



菅原あつし

すがわら
民主党公認

地 元産業の発展・成長!
農林業と商工業が連携して、生産から加工、販売までの一貫通貫体制を支援し、所得向上と安定・成長を推進します。
中小企業、小規模事業者への支援を強化し、次世代を担う後継者の育成を推進します。
地場産食材、地場産商品・製品を県内外、海外へのセールスを推進し、地域の活性化につなげます。

子 育て支援と教育環境の整備!
子どもの年齢に合わせた職業観を学ぶキャリア教育を推進します。
県立高等学校のあり方を再考し、社会の即戦力として活躍する人材を育成します。
障がいのある子ども達の就労支援(職業訓練センター整備等)を推進し、雇用・所得の向上を支援します。
心のケア、相談体制を強化し、いじめや自殺をなくします。

一 極集中から地域へ分散!
仙台市及び周辺に集中する機能や施設、人材、医療体制を見直し、大崎市をはじめとする地域自治体へ分散して、人口流出に歯止めをかけ、どこに住んでも安心して生活でき、地域に活力があふれる大崎市を推進します。
スポーツや芸術文化の県北拠点大崎市を推進します。
震災や水害などの災害に強い県北防災拠点大崎市を推進します。

プロフィール
昭和四十四年(一九六九年)生まれ 会社役員
《略歴》○三本木小学校・中学校卒業 ○宮城県中新田高等学校卒業
○東北情報工学専門学校(現 東北文化学園専門学校)卒業
○三本木商工会青年部部長 ○宮城県PTA連合会会長
《現職》○大崎商工会理事 ○宮城県小牛田農林高等学校PTA副会長
○自由民主党三本木支部支部長

「暮らしたい!ずっと宮城で」
愛する故郷大崎で生きていく!
まちづくりは人づくり!
子育て支援と災害対策は私(けんじ)がやります!
少子化による人口減少は、地域の活力を衰退させます。子どもを育てやすく、子育て世代が働きやすい環境を整備することが問題解決の第一歩です。故郷宮城県を繋ぎ築いてきた人生の先輩方から私たちの世代が継承し、将来子ども達が宮城県で生きていくための環境を創らなければなりません。次の世代へとつなぎ、共に活動していく担い手として私に力を与えてください。

昭和四十四年(一九六九年)生まれ 会社役員
《略歴》○三本木小学校・中学校卒業 ○宮城県中新田高等学校卒業
○東北情報工学専門学校(現 東北文化学園専門学校)卒業
○三本木商工会青年部部長 ○宮城県PTA連合会会長
《現職》○大崎商工会理事 ○宮城県小牛田農林高等学校PTA副会長
○自由民主党三本木支部支部長



佐々木けんじ

ささき
四十五歳

「地方創生」ともに大崎・宮城の明日に向かって 地域の願いを県政へ!!

Profileプロフィール
●1958年(昭33)5月27日 宮城県大崎市古川生まれ
●宮城県古川高等学校・東北学院大学経済学部卒
●元古川市立古川第一小学校PTA会長
●元古川商工会議所青年部会長
●元宮城県商工会議所青年部連合会会長
●元古川市議会議員・元大崎市議会議員

宮城県議会での歩み
●平成23年
経済商工観光委員会 委員長 大震災復旧、復興対策調査特別委員会 委員
●平成24年
総務企画委員会 副委員長 再生可能エネルギー調査特別委員会 委員長 会派事務局長
●平成25年
環境生活農林水産委員会 委員長 スポーツ振興調査特別委員会 委員 会派事務局長
●平成26年
議会運営委員会 副委員長 経済商工観光委員会 副委員長 空港民営化調査特別委員会 委員

あなたの大切な一票を
きくち恵一 にお願ひします。

●「地域の拠点整備のため」
大崎市内の中心市街地再生に向けた県の支援と協力を。
●「県道1号(古川佐沼線)古川三日町、横町地区の拡幅整備事業推進を。」
●「県道15号(古川登米線)田尻大貫地区のバイパス建設事業推進を。」
●各県道、県管理河川の整備並びに改良促進を。

●「生き生きとした暮らしたため」
●県北部医療圏の医療看護体制整備の一層の促進を。
●生みやすい育てやすい地域社会構築と少子化対策推進を。

●「地域の活力再生のために」
●宮城県地方創生総合戦略に基づく宮城の地方創生を、ものづくり産業への支援と企業誘致促進並びに雇用機会の創出を。
●「中小企業・小規模企業の振興に関する条例」に基づき中小・小規模企業への支援を。
●民営化される仙台空港を核とした東北、宮城、大崎の観光振興を。
●県内産農林水産物のブランド化と一層の商品開発販売促進を。
●平成29年全国和牛能力共進会開催に併せての「仙台牛」の消費ブランド確立を。

「県政の光を大崎に
大崎の想いを県政へ」
地域の活力再生のために



きくち恵一

けいいち

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

大崎選挙区
宮城県選挙管理委員会

地域が元気に みやぎをつくる!!

人づくり

- ふるさと教育の促進（小中学生・高校生）
- 学力向上対策の強化（少人数授業の技術向上）
- ジュニアリーダーの再生（小中学生・高校生）
- 宮城版“若者会議”の開設・活動展開

産業づくり

- 県産品販売戦略の強化
- 農業基盤の整備促進
- 和牛能力共進会対策強化
- 楽しくなる商店街づくりの推進
- ものづくり産業の育成
- 温泉観光の活性化
- 鳴子峡の全面開通

安心づくり

- みやぎ子ども・子育て県民条例の活用
- 地域医療の確保
- 拓桃医療療育センターの分院整備
- 障がい児保育、障がい者就労の支援強化

復興・基盤

- 被災地社会基盤・産業の復興加速化
- 心の元気回復支援
- 花洲山バイパス、古川東バイパスの整備促進

ふるさとには
心あふれる
原風景がある
ふるさとには
心温まる
愛がある
あはれふるさとを
未来につなげたい

あったかな 家族社会



中島もとはる

県民の思いに心を寄せて

- 災害に強いまちづくり
河川整備・堤防強化、県独自の被災者支援制度をつくりまします
- 高すぎる国保税の引き下げ
- 中学校卒業まで医療費を無料に
- TPP交渉撤退。削減された農業予算を増やし、すべての農家を支援の対象に
- 35人学級を全小中学校で
- 水源地への放射性廃棄物最終処分場建設に反対
- 女川原発再稼働ストップ

ブログ <http://jctakajinaitou.blog.fc2.com/>
事務所 TEL 0229-24-1461

「お金がないから」と、県民の切実な願いや要求が簡単に切り捨てられているのではないのでしょうか。
私は、県民の皆様の悩みや苦しみに思いを寄せ、解決のために力を尽くす姿勢を何よりも大切にしたいと思います。

東北一の財政力と1100億円を超える溜めこみ金を活用して
実現をめざします

私の活動の指針は、憲法3原則（「平和主義」「国民主権」「基本的人権の尊重」）です。これに反するものには、命がけでたたかう決意です。

戦争法の廃止を



日本共産党
ないとう
内藤たかじ

安心・安定・活気ある宮城大崎

県民目線



高橋憲夫経歴

議会関係等の役職

- 産業常任委員会委員長（歴任）
- 都市計画審議会委員（歴任）
- 建設常任委員会委員長（歴任）
- 元古川学園高校 PTA副会長
- 元古川高校 PTA会長
- 台町商店街振興組合 前理事長
- 宮城県中小企業団体中央会 元理事
- 古川商工会議所 元理事

プロフィール

- 昭和22年5月3日生まれ
- 国立仙台電波高校（現高専）卒
- 元商船三井外国航路通信士
- 吉野先生を記念する会 会長

団塊世代の代弁者

憲法記念日生まれ

国際的感覚の活用

商船三井外国航路一級通信士勤務 50ヶ国訪問

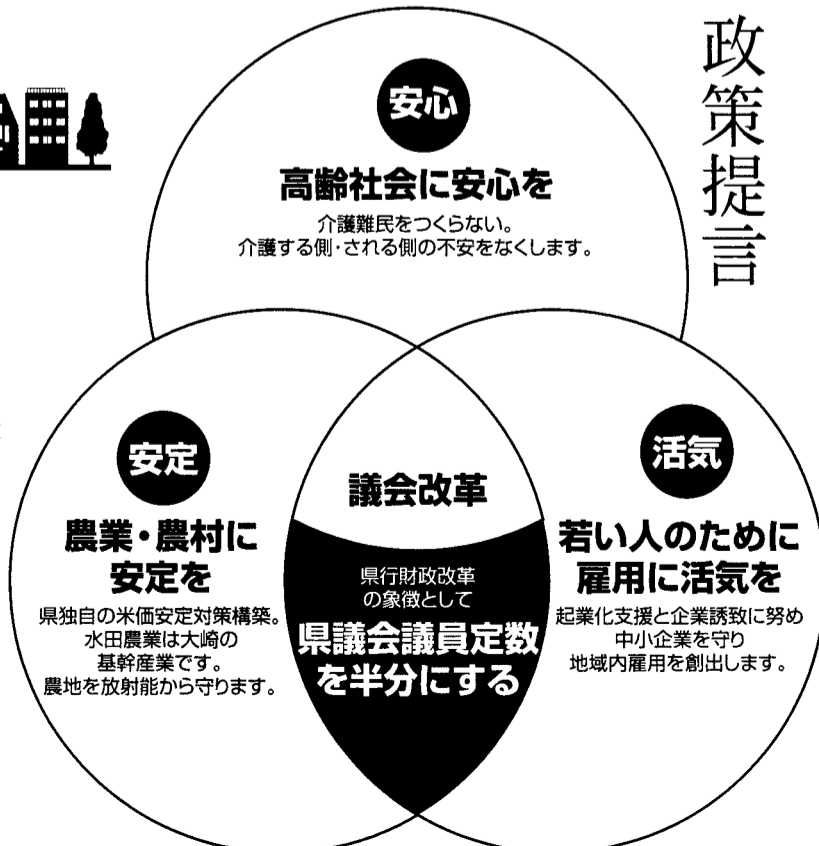
まちづくりの経験

古川アーキヒルズ台町で商店街振興組合理事長

政治的実績即戦力

古川市・大崎市で市議会議員歴5期

政策提言



たかはしのりお
高橋憲夫